PART2　敬語の補助動詞・現代語の敬語（本動詞）

★それぞれの種類の補助動詞と訳

●　　＝

給ふ（　　）
おはす
おはします

（訳）「〜　　」・「〜　　」

●　　＝

奉る
申す
聞こゆ
参らす
給ふ（　　）

（訳）「（お）〜（し）　　」・「〜　　」

● 侍り 候ふ ＝

（訳）「〜　　」・「〜　　」・「〜　　」

★補助動詞と本動詞の見分け方

補助動詞の型と単語を満たせば、基本「補助動詞」。

（例）
聞き侍り。
木が侍り。
聞き笑ふ。

問一　「恥ぢられたてまつる人」について、空欄ａ・ｂに入る最も適切な語を、次の中からそれぞれ選べ。

「たてまつる」は（　ａ　）といわれるもので、文法的意味は、（　ｂ　）を表す。

ア　動詞　　イ　助動詞　　ウ　補助動詞
エ　尊敬　　オ　丁寧　　カ　謙譲

ａ＝　　　ｂ＝

問二　「心地し①はべるに、…」「～いかに見②たてまつり③たまはん」の傍線部の敬語の種類を、次の中からそれぞれ選べ。

ア　尊敬語
イ　謙譲語
ウ　丁寧語

①＝　　②＝　　③＝

★「本動詞」

（例）のたまふ＝おっしゃる　（「言ふ」の尊敬語）

尊敬語	通常語	謙譲語
おっしゃる	言う	申し上げる
お聞きになる	聞く	伺う
ご覧になる	見る	拝見する
いらっしゃる	行く・来る	伺う・参る
召し上がる	食べる・飲む	いただく
なさる	する	いたす

第27講　PART2　確認問題

① 傍線部の敬語の種類の組み合わせが正しいものを、次の中から選べ。

・この日の荒れて、日ごろここに経(へ)給ふは、おのれがし侍る(a)ことなり。

・なべての手して書かせむがわろく侍れば、われに書かせ奉ら(b)むと思ふにより、…

ア　a＝尊敬　b＝丁寧
イ　a＝丁寧　b＝尊敬
ウ　a＝謙譲　b＝丁寧
エ　a＝丁寧　b＝謙譲

② 「とどめ奉り(a)」「思(おぼ)し(b)」は、どの種類の敬語か。最も適当な組み合わせを、次の中から選べ。

ア　a尊敬語　b謙譲語
イ　a謙譲語　b尊敬語
ウ　a丁寧語　b尊敬語
エ　a丁寧語　b謙譲語

③ 「なんでふさることかし侍らん。」の現代語訳として正しいものを、次の中から選べ。

ア　どうしてそのようなことをなさるでしょうか。
イ　なぜそのようにお仕えしましょうか。
ウ　どうしてそのようなことをしましょうか。
エ　なぜそのようなことをするのですか。

④　傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

上にさぶらふ御猫は、＊かうぶりにて＊命婦(みやうぶ)のおとどとて、いみじうをかしければ、＊かしづかせたまふが、端にいでてふしたるに、…

注　かうぶり…五位の位を与えられること。
命婦(みやうぶ)のおとど…ここでは、猫の名前。
かしづか…カ行四段活用動詞「かしづく」の未然形。大切に世話をすること。

ア　大切になさる
イ　大切にお世話させなさる
ウ　大切にお世話し申し上げる
エ　大切にお世話させていらっしゃる

⑤　傍線部のうち、補助動詞でないものを次の中から選べ。

ア　姫君の住み給ふ方の北面(きたおもて)の立蔀(たてじとみ)のもとにて、…
イ　「取りわかつべくも侍らず。」
ウ　「あらはにやおはすらむ。告げたてまつらむ。」
エ　「いとはづかしげなる人侍るなるを。」

第27講　PART2　解答

問一　a　ウ　　b　カ

問二　①　ウ　　②　イ　　③　ア

第27講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① a「侍る」は「〜です」「〜ます」などと訳す丁寧の補助動詞、b「奉ら〈=奉る〉」は「〜申し上げる」などと訳す謙譲の補助動詞である。

② a「用言〈=とどめ（終止形「とどむ」）〉」+奉り=謙譲の補助動詞。b「思」の下がサ行なので、終止形は「思す」で尊敬の本動詞。

③ サ行変格活用動詞「す」と、丁寧の補助動詞「侍り」と、推量の助動詞「ん（む）」を正しく訳しているのはウ。丁寧の補助動詞は「〜です」「〜ます」などと訳す。

④「たまふ」は尊敬の補助動詞で、「〜なさる」「お〜になる」などと訳す。直前にある「せ」は、使役と尊敬の意味をもつ助動詞だが、ここでは「かしづく（=世話をする）」の使役の対象が見当たらないので、尊敬の意味で訳す。

⑤ 補助動詞とは、動詞本来の意味が薄れたものである。エの「侍る」については、「はづかしげなる人（=立派な人）」が「います」と訳すことができ、存在を表す本来の意味が薄れていないので、補助動詞ではない。

〔解答〕

① エ　② イ　③ ウ　④ ア　⑤ エ